

福島県大熊町より流出したジェットスキーが北太平洋・ジョンストン環礁に漂着。 国際海岸クリーンアップ(ICC)の日米関係者らの連携により所有者に返還へ。

【経緯】

2014年5月21日：米国魚類野生生物局がハワイ州西方のジョンストン環礁にて発見。

(発見時の状況等、写真提供；米国魚類野生生物局)



ハワイ州・ホノルルへ移送され、米国魚類野生生物局が保管。

上記情報を入手したハワイ州の国際海岸クリーンアップ(ICC)コーディネーターの クリス ウーラウェイ氏 より、持ち主を探すことができないか、一般社団法人 J E A N に照会メールが入る。

9月18日：船体番号を手掛かりに持ち主を探した結果、所有者本人(福島県大熊町、現在いわき市在住)との連絡が取れる。

10月23日：所有者本人の返還意思の再確認を得て、鹿児島大学水産学部・藤枝繁教授が クリス ウーラウェイ氏と連絡調整。翌日福島県立いわき海星高等学校実習船「福島丸」がホノルル港入港という情報を入手。

10月24日：福島丸ホノルル港入港。福島県立いわき海星高等学校に協力を要請。校長、船長の快諾を得る。

10月27日：米国魚類野生生物局他の現地協力者の下、ホノルル港にて福島丸に積込み。
ハワイ時間10月26日午後出港。

(「福島丸」への積込み、写真提供；福島丸船長・桑原茂樹氏)



11月10日、いわき市小名浜港へ到着の予定。

以上

【問合せ先】一般社団法人 J A E N <http://www.jean.jp>

東京都国分寺市南町3-4-12-202

電話 042-322-0712